



外科医の技術料はどうあるべきか —アメリカの医療制度と比較して—まとめ



技術料の評価法：相対評価点数 RBRVSは参考になる

- 1)医療サービスに要する時間 time spent
- 2)専門技術と肉体的尽力 technical skill physical effort
- 3)専門技術の精神的尽力 mental effort
- 4)患者のリスクからの精神的ストレス stress

日本でも近い将来、医療過誤保険料が高騰し、診療報酬
ドクターフィーに含める 必要性が生ずるかもしれない

努力すればするほど報われ、かつ医療費の増大に歯止め
をかけられる技術料の設定には多くの困難を伴う

日米医療制度の違いのまとめ

	日本	アメリカ
健康保険 加入	強制加入 国民皆保険、平等	任意加入 未加入者 15%
診療報酬	統一診療報酬制度 公定価格, 固定価格	種々の保険制度 市場価格
医療機関への 支払い	医療機関(病院へ) 出来高払い 95% 包括払い 5% 療養型, 急性期	病院と医師の2本立 83DRG/PPS定額払い 92RBRVS公定価格
健康保険の 支払い審査	診療後審査 査定(支払い拒否) 1% 以下	入院前、中、後 かなりの支払い拒 否あり

アメリカの医師-応召義務がない- 無保険者、メディケイド患者

 医師法第19条【医師の応召義務】診療に従事する医師は、診察治療の求めがあった場合には、正当な事由（医師の不在または病気等により、事実上診療が不可能な場合）がなければ、これを拒んではならない。昭和30年の国民皆保険により、経済的事由による診療拒否がなくなることが期待されたため、医師法にあった罰則規定が廃止された。



“私はメディケア（低所得者保険）患者は診ない、無保険者は診ないとよ”という医師間の会話がなされる。

医療制度の落ちこぼれの救済制度EMTALA emergency medical treatment and active labor act 1985という法律を作った。

“ER(救急室)に来た患者臨床的に落ち着く (stabilize)まで病院から追い出してはいけない。”



ドクターフィーRBRVSの算定方法



相対評価点数

RVU relative value unit

7000以上の術式を 407種類に分類

physician work 53.6% → 52.5%

practice expense 44.3% → 43.7% ↑ 0.8%

professional liability insurance (PLI) 3.2%

地域格差調整係数

GAF geographical Adjustment factor

地域格差係数

GPCI Geographical Practice Cost indexes
地域 PLI costを反映

1点単価

ドル転換係数

CF National Conversion factor

\$36.78(2003)

\$35.24(2004)

1) 医師の仕事量 PW

$$RVU_w \times GPCI_w$$

2) 診療費用 PE

(専門医訓練費, 家賃, 従業員給料 機器設備費用)

$$RVU_{PE} \times GPCI_{PE}$$

3) 医師賠償責任保険費 M

$$M \times GPCI_M$$

x CF

=RVSS
相対評価点数

医師賠償責任保険料は医師総収入の7~15%



ドクターフィーRBRVSの算定方法



1)各医療サービスの技術的難易度を示す点数

相対評価点数RVU relative value unit

2)アメリカの広い国土、地域差を反映

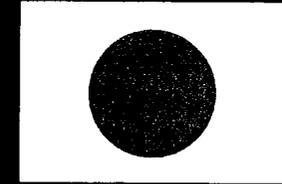
地域格差調整係数 GAF geographical Adjustment factor

3)各医療サービスを貨幣価値に置き換える1点単価(転換係数)

1 点単価(ドル転換係数)National Conversion factor



外科医の技術料はどうあるべきか —アメリカの医療制度と比較して



END

全国医学部長会議（富山市）

「裁量労働と処遇について」

平成17年10月20日

山形大学医学部長 嘉山 孝正

職種別1時間単価の比較

職 種	1時間単価(円)	年 齢(歳)	勤続年数(年)
医師(助手)	2,470	44	20.0
医師(医員)	1,449	30	5.0
医師(研修医)	1,759	26	2.0
医学部教授(*)	1,690	56	25.6
大学教授	4,566	59	16.2
高校教授	2,781	44	16.1
一般建築士	2,656	39	13.0
記者	2,349	36	11.4
システムエンジニア(女性)	1,679	30	7.3

- ・ 出展：賃金センサス（平成15年賃金構造基本統計調査）第4表
- ・ (*) 印の医学部教授の1時間単価は山形大学医学部教授の給与（平成17年）及び実質的な勤務時間（週85時間）を基礎に算出

医師一人当たりの勤務外収入月額（山形大学医学部）

職 種	平均年齢	兼業(診療支援等)	宿直・日直	講座・座長・その他	合 計
内科系 (小児科を含む)	36.1	323,854	27,797	14,815	366,466
外科系	38.1	157,086	83,000	7,429	247,814
麻酔・救急	41.3	271,257	5,000	0	276,257
合計	38.5	257,061	45,892	10,928	313,881

※調査期間：平成17年7月1日～7月31日